

● 3 地区連絡会の位置付け

市は「町田市資源循環型施設整備基本計画検討委員会報告書」（平成 25 年 2 月 22 日）及び関連文書に基づき、新施設に求められる機能及び新施設周辺のまちづくり等に関する検討を行うとともに、市民の意見を適切に抽出し計画へ反映するために、以下のような体制を構築した。

平成 24 年度に「資源循環型施設関連まちづくり会議（以下、「まちづくり会議」という。）」を立ち上げており、平成 25 年度から「町田市ごみの資源化施設地区連絡会（以下、「地区連絡会」という。）」を立ち上げるものとした。なお、「地区連絡会」のうち、相原地区連絡会と町田リサイクル文化センター地区連絡会は平成 25 年 10 月に立ち上げ、上小山田地区連絡会は、今後、順次立ち上げるものとする。

「地区連絡会」では、町内会・自治会等から出された市民意見を踏まえ、新施設に備えるべき機能に対する意見や地域要望等について「自由な議論の場」とし、地区としての共通課題を抽出するものとする。

「地区連絡会」で議論された事項は「まちづくり会議」で報告され、3 地区における広域的な課題について協議を行うものとする。

「地区連絡会」及び「まちづくり会議」で議論された内容は、市が設置する「整備推進本部」に提出され、「整備推進本部」の中で今後の方針検討・事業化に関する議論を行い、各事業に対する関係部署との調整を行う。また、「整備推進本部」での検討結果は、市が設置する「経営会議」で報告され、会議結果をホームページ等で公表する。

平成 25～26 年度 ごみの資源化施設建設に伴う事業の調整機関体制図

